

この柱はあそこの山で育った木、壁を塗ったのはあの職人さん・・・。

## フォレストフォーラム5

地域を元気にする、山を元気にする、住む人を元気にする

「地域に根ざした木の家づくり」

かつては家づくりも「地産地消」が当たり前でした。それによって、風土に合った「住まいの文化」も育まれていたのです。山に木を植える人、製材する人、職人さん、住まう人の関係を大切にしたい顔の見える家づくりは、住まい手はもちろん、地域や山を元気にします。それはなぜ？ 近くの山の木を使うことや、地域でつながり合うことの意味やよさを考えます。

【日時】 2006年11月26日(日)午前11時～午後5時

- 11:00 地元の職人さんとお出会う、木の家づくりワークショップ  
「壁塗り、塗装、木組みなどを、見て聞いて触れて体験」  
「釜神様などの実物展示」
- 13:30 シンポジウム開場
- 13:40 基調講演 「杜から考える地域のつながり」  
宮城教育大学教授(地理・環境教育学) 小金澤孝昭氏
- 14:20 ビデオ上映「森林、製材、家づくり完成まで」
- 15:00 パネルディスカッション「取り戻そう 地域に根ざした住の文化」  
パネリスト 小金澤孝昭氏(宮城教育大学教授)  
鳥居明夫氏(住まい手・映像プロデューサー)  
佐藤久一郎氏(林業家)  
佐々木文彦氏(建築家・杜の家づくりネットワーク代表)  
コーディネーター 小山厚子氏(フリーライター)
- 17:00 終了

【場所】 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア

【定員】 120人 参加無料

【主催】 杜の家づくりネットワーク(<http://www.morinoie.net/>)

【後援】 宮城県・仙台市・宮城県森林組合連合会・宮城県木材協同組合・宮城県建築士会  
(社)日本建築家協会東北支部・

CPDプログラム認定：宮城県建築士会 3単位、日本建築家協会 5単位

問い合わせ・参加申し込みは「杜の家づくりネットワーク」事務局まで  
仙台市青葉区八幡1丁目10-14 みゆきハウス中島丁 SAU05  
TEL 022-268-6582 FAX 0225-61-2216 E-mail [info@morinoie.net](mailto:info@morinoie.net)

シンポジウム参加者に「ヨシのペンセット」(北上川に群生するヨシで製作)を差し上げます  
杉、松、ヒノキなどの端材やカンナで削った木くずを自由にお持ち帰りいただけます

## [プロフィール]

小金澤孝昭氏（こがねざわたかあき）

宮城教育大学教授・環境教育実践センター教授。国連大学高等研究所客員教授。専門は人文地理学・環境教育学。自然に立脚した生業によって成り立つ農林漁村と、消費中心の都市とのつながりの重要性を説く。食農教育の第一人者。杜の都市環境教育・学習推進会議委員長、仙台いぐね研究会代表世話人、MELON理事、環境保全米ネットワーク理事など、地域社会と連携した活動にも精力的に取り組んでいる。1952年東京生まれ。

鳥居明夫氏（とりいあきお）

映像プロデューサー。株式会社シネマとうほく代表取締役。東北に立脚した映像文化の創造、発信、普及に力を注ぐ。長編アニメ「アテルイ」をはじめ、東北をテーマにした映画を制作。宮城県内で現在上映中の「待合室」（富司純子、寺島しのぶ共演）など、東北が舞台の映画の配給、上映も行う。地元材で建てた住宅に暮らす。1948年岩手県生まれ。

佐藤久一郎氏（さとうきゅういちろう）

林業家。株式会社佐久代表取締役。宮城県林業経営者協議会副会長。全国林業研究グループ連絡協議会顧問。南三陸町で代々山林を経営する。森林を生かす総合産業としての林業の活性化や、地域の山を知ってもらう活動、都市住民とのネットワークづくりにも取り組んでいる。1949年宮城県生まれ。

佐々木文彦氏（ささきふみひこ）

一級建築士。有限会社ササキ設計代表取締役。杜の家づくりネットワーク代表。日本建築家協会登録建築家。地域資源としての国産木材・地元職人による顔の見える関係での木の家づくりを目指し実践中。2006年第7回宮城木造住宅コンクール優秀賞受賞。日本民家再生リサイクル協会東北地区事務局も務める。1956年宮城県生まれ。

小山厚子（こやまあつこ）

フリーライター。朝市夕市ネットワーク理事。豊かなむらづくり審査会委員。地域の暮らしや営み、歴史に関心を持ち、農山漁村を中心に取材、執筆活動を行っている。1957年長野県生まれ。

出番を待つ宮城県産材。

自然素材が見直され、国産木材を使った住宅や学校建築が増えつつあります。伐採しても、育てることのできる樹木は循環型の資源です。しかし、海外からの輸入木材は植物検疫上、薬剤で防腐防カビ、防蟻処理を施さねばなりません。温暖多湿な日本の気候に合わせるためです。同じ気候風土で育った近くの木を使えばその必要もなく、運ぶコストも少なくすみます。宮城県内の山でも、伐採適期を迎えた木々が出番を待っています。

杜の家づくりネットワーク

地域材をはじめとする自然素材を使い、風土に調和し、心身共に健康に生活できる家づくりを考え、学び、実践しているネットワークです。メンバーは宮城県内の林業家、製材業者、大工、左官、工務店、家具職人、設計士など。木材、森林、環境への理解を深めてようと、一般の方々を対象に、地域の植林地を見る森林見学会、講演会、勉強会、家づくりについての相談会なども行っています。

当日、ご質問をお持ち下さい。

フォレストフォーラムで知りたいこと、聞いてみたいこと、相談したいことがありましたら、この欄にお書きの上、当日、会場係にお渡し下さい。パネルディスカッションなどで取り上げさせていただきます。（無記名でも構いません）